

特別展

「尾張徳川家ゆかりの美濃刀」

展示解説

岐阜県博物館開館50周年記念



岐阜県博物館
ホームページ

アンケートに
ご協力ください



<https://logoform.jp/form/T8mB/1590340>

一堂に、美する。



尾張徳川家 ゆかりの 美濃刀

〔岐阜県博物館 開館50周年記念特別展〕

〔会場〕岐阜県博物館 特別展示室

〔会期〕令和8年4月24日(金)

～6月28日(日)

〔時間〕9時～16時30分(入館は16時まで)

〔休館日〕毎週月曜日

但し、5月4日(月)は開館

5月7日(木)を振替休日

〔料金〕一般800円(700円)

大学生400円(300円)

高校生以下無料

但し、()内は20名以上の団体料金

〔主催〕岐阜県博物館

〔協力・指導〕徳川美術館

協賛 銘 伊藤肥後守兼光代ノ重則ニ以其儀タウリ朝生氏利延所持之 徳川美術館蔵

広報など

- 報道発表：2/20特別展開催、3/13開場式参加者公募、4/21特別展開催（知事会見）
- 県広報：県公式X、イオン・バロー店内放送、5/1YouTube岐阜県広報、5/18ワクワクNavi（岐阜放送 ぎふチャンテレビ）、5/21ぎふ県だより（ぎふチャンラジオ）
- インターネットミュージアム：「季節の展覧会おすすめ10選」「ミューレター」「ニュース広告+SNS広報」「読者レポート」 ※新聞広告→Web広告
- 月刊ぷらざ：5・6月号 特集「岐阜県博物館開館50周年」 館内配布中
- めい撮りスポット
- 団体利用：5/21岐阜県博物館友の会（12人）、5/27徳川美術館友の会（27人）、5/28岐阜県文化財保護協会（28人）

特典

種別	特典	定員・期間など
開場式公募参加	開場式参加、県産品グッズ贈呈	4/23 14人
特別展来場	開館50周年記念ポストカード2枚 セット贈呈	会期中 先着10人
ミュージアムショップ 利用	図版・グッズ等購入者にポスト カード3枚セット贈呈	5/30～なくなり次第終了
アンケートフォーム回 答	オリジナル壁紙ダウンロード	定員なし
グループ鑑賞	解説、記念品贈呈	

特別展関連イベント

開催日	内容	参加状況
4月29日（水祝）	講演会「徳川美術館の刀剣コレクション」	105人
5月4日（月祝）	銘切実演 追加	112人
6月7日（日）	かっこよく撮る！刀剣撮影ワークショップ	申込15人 満
6月14日（日）	職人の極意伝授！柄巻きワークショップ	申込30人 満
6月20日（土）	追加	
6月21日（日）	目釘抜きをつくる！	申込受付中
6月27日（土）	五寸釘ペーパーナイフ 追加	申込受付中

本日の内容

岐阜県
博物館
の刀剣
展示

特別展の
みどころ

刀剣鑑賞
のヒント
とくに美濃刀

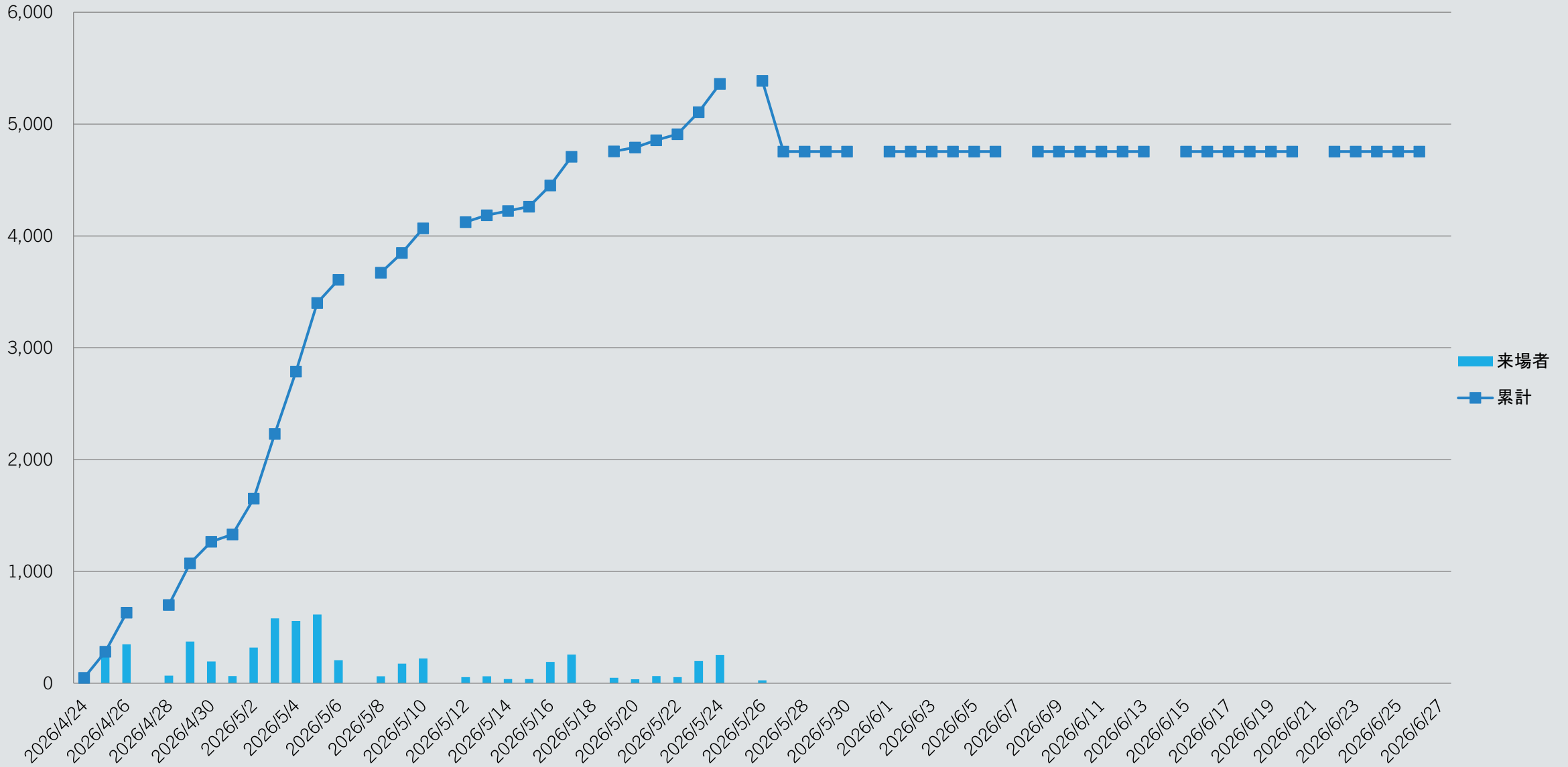
再び
特別展の
ポイント

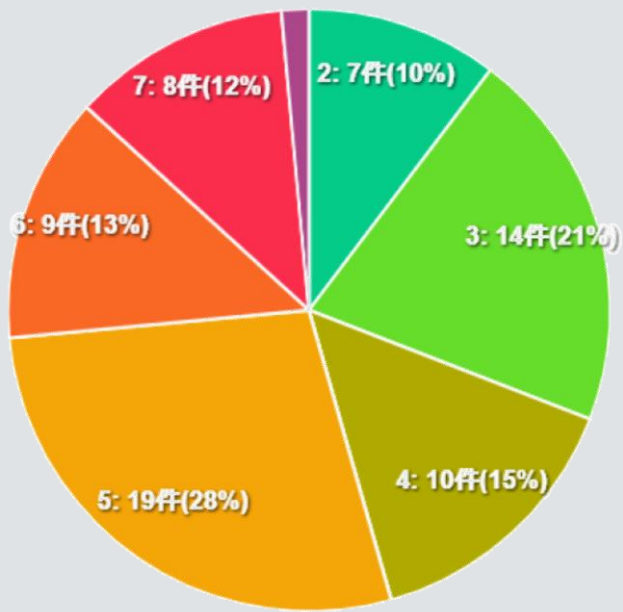
岐阜県博物館の刀剣展



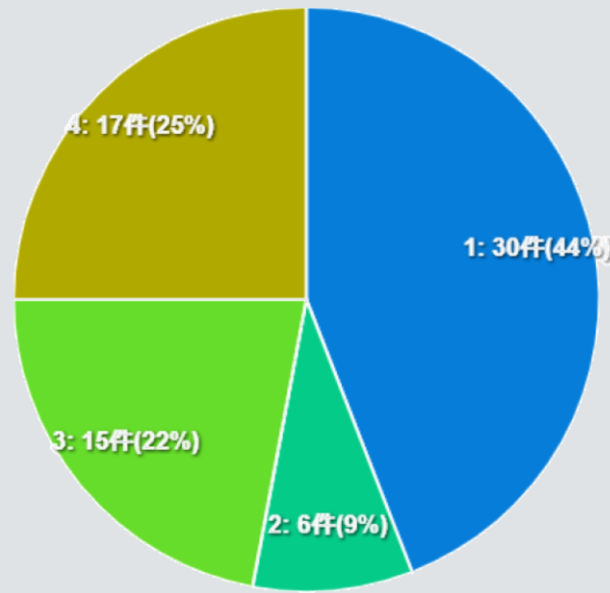
- 1976年（昭和51）5月5日 開館（1975年 百年公園開園）
- 1985年度（昭和60） 特別展「美濃の刀剣」
 × 名物 稲葉志津、花形見（志津 本阿弥光悦所持）、青木兼元、柳生兼元、歌仙兼定
- 2018年度 特別企画展「兼定：刀都関の名工」 × 和泉守兼定（土方歳三所持）
- 2019年度 特別展「剣精霊貫白虹：幕末美濃の剣豪と名刀」× 二王清綱（横倉喜三次所持）
- 2020・翌2021年度 図書館連携企画展「千磨百錬：よみがえる赤羽刀（前篇・後篇）」
- 2021年度「薩摩の陶と刀」 × 笹貫（波平行安）
 文化庁「博物館異分野連携モデル構築事業」「『戦国無双』博物館応援プロジェクト」
- 2024年度「返還30年 岐阜の赤羽刀総覧：美濃伝をたどる」

来場者数（累計）

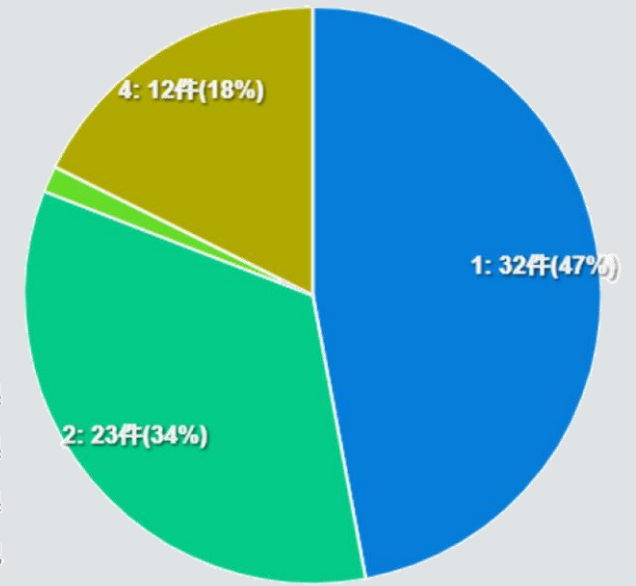




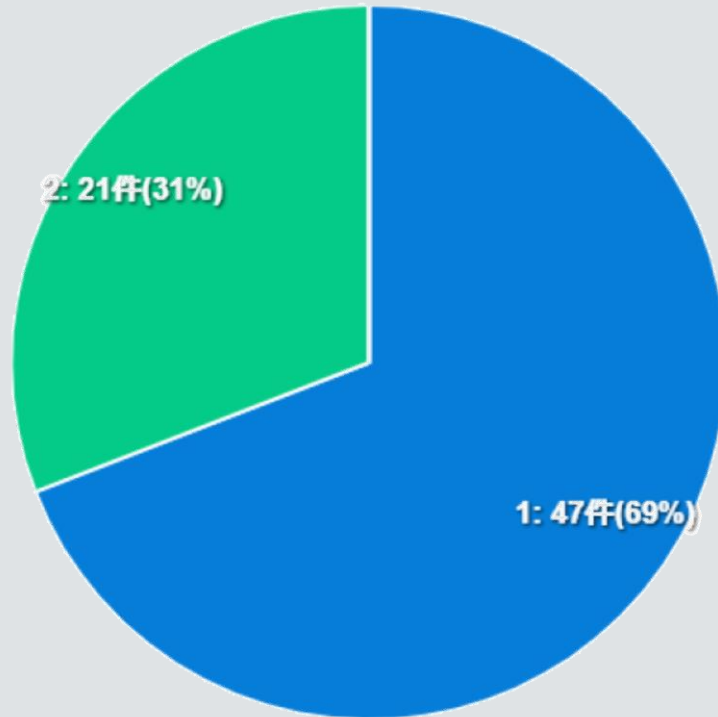
- 1. 10歳未満
- 2. 10代
- 3. 20代
- 4. 30代
- 5. 40代
- 6. 50代
- 7. 60代
- 8. 70歳以上



- 1. はじめて
- 2. 2回目
- 3. 3~9回目
- 4. 10回以上



- 1. 岐阜県
- 2. 愛知県
- 3. 三重県
- 4. その他



- 1. 大変満足できた
- 2. 満足できた
- 3. あまり満足できなかった
- 4. 全く満足できなかった

アンケートフォーム回答集計
(5/29現在 回答数70)

ご意見

見やすい（ライティング、高さなど）
美しい、ステキ
撮影可、ぬい撮りがよい
くわしい説明文がよい、情報量が多い
目録が充実
優品揃い、すさまじいレベル
初公開、普段見られない作品、新鮮、レア
展示順がよい
時間をかけてたっぷり楽しめる
グッズお買い物楽しい

低い（女性基準のため...）
キャプションが読みにくい（シール）
くわしい人にはよいけど...
ライトがまぶしい

「尾張徳川家ゆかりの美濃刀」出陳作品

1

徳川美術館の刀剣
コレクション
大名道具

2

尾張徳川家の刀剣
名刀=山城、備前
実用刀=美濃、尾張

3

美濃刀
戦国時代の古刀

4

尾張刀
江戸時代の新刀

5

名物、重要美術
品から初公開品
まで


展示品(44振[※])の徳川美術館収蔵品のうち

白布がかかった6振 + ポスター1振(7振)

▣ 徳川美術館館外公開あり

それ以外(37振)

▣ 徳川美術館館外初公開

うちオレンジシール  貼付(12振)

▣ 初公開

※他に参考出品(1振)

大正10年11月17日の尾張家の売立目録に、番号548「武州江戸源正次」の脇指あり



スマートフォン、タブレット端末、
コンパクトカメラ*での
情報検索や写真撮影OK!

*コンパクトカメラとはポケットに入るサイズのカメラです。

Using smartphones, tablets and compact cameras* for
web-browsing and photographing is permitted in the galleries!

* Compact camera: a camera that fits in your pocket.



岐阜県博物館 Wi-Fi
パスコード



SNS 投稿OK!

展示会の様子をシェアしてね!
Share it on your social media!

#尾張徳川家ゆかりの美濃刀
#岐阜県博物館 #徳川美術館

禁止事項

Rules to be Observed

他のお客様への迷惑となる行為、

作品の保護・安全を損ねる機器の使用・撮影はご遠慮ください。

Please refrain from any activities that may disturb other visitors
and using of equipment that may endanger the protection/safety of the artworks is prohibited.



一眼レフ
SLR camera



動画
Video



一脚・
三脚など
Tripods

フラッシュ
AF 補助光
Flash & AF light
photography



自撮り棒
Selfie sticks



長時間
撮影
Long-duration
photograph



記念写真
Commemorative
photos



徳川美術館 館外公開あり（7点）

3、短刀 無銘 志津 名物 戸川志津 ☆広報で画像使用

15、脇指 銘 兼元

17、刀 銘 兼元

30、刀 銘 村正

32、刀 銘 丹波守吉道

36、刀 銘 相模守政常入道 重要美術品 ☆

41、脇指 銘 伊藤肥後守秦光代 重胴二以其齒タウリ柳生氏利延所持之 ☆

館外初 37点

「初公開」 12点

館外初 25点

6、刀 無銘 志津

8、脇指 無銘 直江志津

12、劍 銘 兼定

22、刀 銘 兼春

29、脇指 銘 兼岩作

31、刀 銘 正光

34、小サ刀 銘 氏房

37、指賀 銘 美濃守藤原政常延宝八年二月日

38、小サ刀 銘 政常

40、刀 銘 肥後守秦光代

42、刀 銘 伯耆守信照

43、脇指 銘 信高信照作 安永四乙未年八月吉日

展示
番号

とうけん しゅるい めい
[刀剣の種類] 銘 [銘文]

作品の位置付け

とくがわびじゅつかんじゅうほうばんごう ぶんるいめいしょう
徳川美術館什宝番号 分類名称など

せいさくねんだい はちょう そ たんい
制作年代 刃長・反り(単位cm) ※字数・スペースの制限から
改行しないキャプションがあります

かいせつ さくふう でんらい
解説(作風と伝来など)

尾張徳川家
ゆかりの
美濃刀

はんれい
凡例



初公開

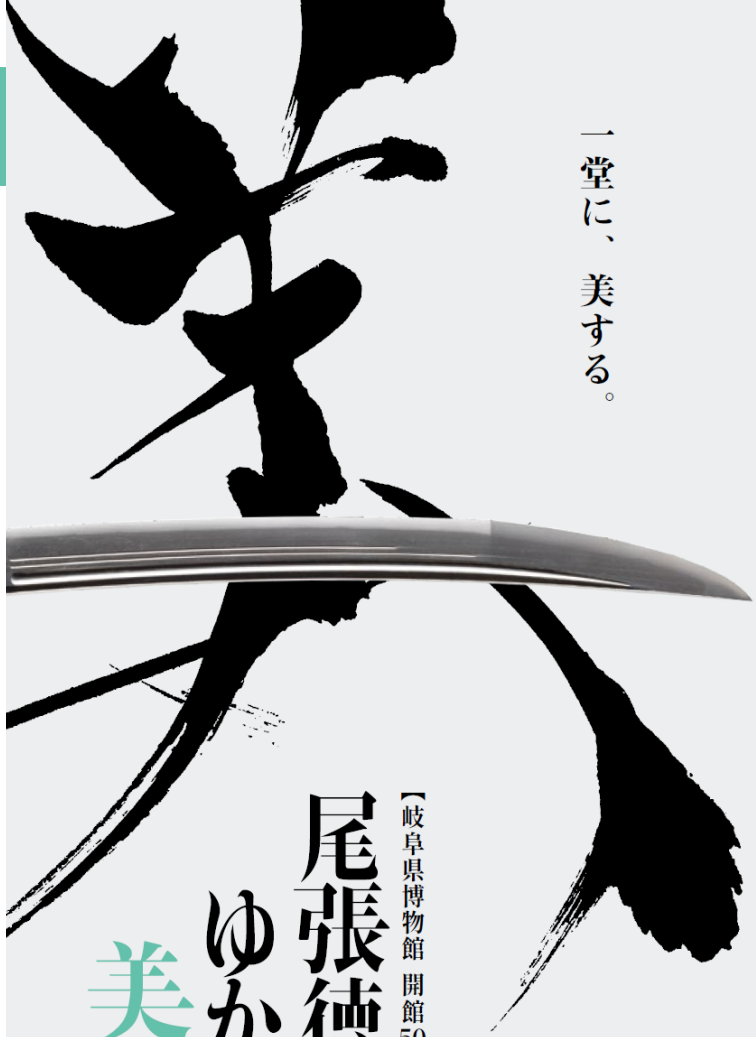
ワンポイント解説

☆館外展示あり

★初公開

作品No.	什宝No.	指定など	作品名称	文政元帳蔵番号	時代	年紀	備考	法量 (cm)	ここをみて! (鑑賞のヒント)	鑑賞メモ
第1章 大和鍛冶：美濃刀のはじまり										
1	90		太刀 銘 包永	仁1-55	鎌倉			刃長69.8 反り1.7 茎長18.7 鍔元厚0.8 鍔元幅2.8 横手下厚0.4 横手下幅1.9	・ 鍔高く柁目肌つむ大和伝 ・ 11代將軍家齊からの結納祝いの品	
2	204		脇指 額銘 包永	礼2-48	南北朝			刃長40.6 反り0.5 茎長11.8 鍔元厚0.5 鍔元幅2.5 横手下厚0.5 横手下幅1.9	・ 手掻包永の脇指 ・ 銘を借しんで額銘に	
第2章 西濃：美濃鍛冶の発祥										
3	68	名物 戸川志津	短刀 無銘 志津	仁2-17	南北朝		小脇指	刃長27.0 反り無し 茎長9.7 鍔元厚0.6 鍔元幅2.4	・ 『享保名物帳』所載志津7振のひとつ、加賀前田家・將軍家伝来	
4	85	重要美術品	刀 朱銘 兼氏 (花押)	礼1-5	南北朝			刃長68.2 反り2.0 茎長20.6 鍔元厚0.7 鍔元幅3.2 横手下厚0.5 横手下幅2.4	・ 鞘書に「大志津」とあり、志津三郎兼氏の作か	
5	69		短刀 無銘 志津	仁2-13	南北朝		小脇指	刃長26.1 反り0.3 茎長9.4 鍔元厚0.5 鍔元幅2.1	・ 駿府御分物 (徳川家康所持)	
★6	78		刀 無銘 志津	礼3-3	南北朝			刃長75.1 反り1.4 茎長22.7 鍔元厚0.8 鍔元幅3.1 横手下厚0.5 横手下幅2.1	・ 尾張家分家の陸奥梁川藩大窪 (大久保) 松平家伝来	
7	286		刀 無銘 兼氏	礼3-84	南北朝			刃長78.3 反り1.8 茎長22.9 鍔元厚0.6 鍔元幅3.0 横手下厚0.4 横手下幅2.1	・ 尾張家8代宗勝のとき江戸で買い上げ	
★8	340		脇指 無銘 直江志津	仁2-44	南北朝		中脇指	刃長47.7 反り0.6 茎長11.8 鍔元厚0.7 鍔元幅3.3 横手下厚0.6 横手下幅2.5	・ 湾れに尖り刃交じり、後世美濃鍛冶の萌芽	
9	94		太刀 銘 外藤		室町		明治元帳に蔵番号あり	刃長62.9 反り2.1 茎長16.9 鍔元厚0.7 鍔元幅2.6 横手下厚0.4 横手下幅0.4	・ 西郡鍛冶の作 ・ 尾張藩士からの献上品	
10	178		脇指 無銘 金重	礼5-84	南北朝		中脇指	刃長46.7 反り0.8 茎長13.3 鍔元厚0.9 鍔元幅3.6	・ 実質的な関鍛冶の祖の作 ・ 尾張家初代義直が買い上げ	
第3章 関鍛冶の名工：兼元・兼定										
11	長刀2		長刀 銘 和泉守兼定作	仁2-47	室町			刃長52.1 反り2.9 鍔元幅7.0 幅3.0 茎長41.7	・ 之定銘の長刀	
★12	331		剣 銘 兼定	信2-40	室町			刃長28.5 反り無し 茎長10.2 鍔元厚0.7 鍔元幅2.6	・ 正定銘の剣、初代作か	
13	1018		刀 銘 兼定		室町		明治元帳に、大正元年当主の手元より表道具へ元入れとあり	刃長70.8 反り1.7 茎長17.3 鍔元厚0.7 鍔元幅0.7 横手下厚0.4 横手下幅17.3	・ 之定にしては長寸 ・ 尾張家19代義親が手元に置いていた	
14	2405		短刀 銘 淵州和泉守兼定		室町		平成5年、尾張徳川家寄贈	刃長25.8 茎長12.4 内反り 元	・ 尾張家18代義礼長女・米	

一堂に、美する。



【岐阜県博物館 開館50周年記念特別展】

尾張徳川家

ゆかりの

美濃刀

巻頭寄稿

徳川美術館の刀剣コレクション

徳川美術館 安藤 香織

コレクションの成り立ち

徳川美術館が所蔵する一万件余りのコレクションのうち、圧倒的な数を誇る刀剣類。長刀や鎗・小刀なども含まれるとその総数はおよそ千振に上り、刀剣に附属する刀装も多数伝来しています。さらに、国宝十振・重要文化財十九振、古くから名高い名物刀剣も二十三振含まれており、名刀が多いことも知られています。こうした質の高いコレクションが形成されたのは、これらを所蔵した尾張徳川家が、江戸時代を通じて、武家社会の頂点である將軍家に次ぐ家柄であったことに起因します。

尾張徳川家初代義直（一六〇〇～一五〇）は、初代將軍徳川家康の九男として関ヶ原合戦の年に生まれた家康晩年の子で、幼くして甲斐国主を経て、要衝である尾張国主となり、家康により築城された名古屋城を与えられます。義直は將軍家の分家である御三家の筆頭として、兄の二代將軍秀忠、甥の三代將軍家光を支え、約六十二年石を領有する大大名・尾張徳川家の基盤を固めました。この義直の時代に、徳川美術館の刀剣コレクションの基礎も形成されています。中核となったのは、元和二年（一六一六）に駿府城でこの世を去った家康の遺産「駿府御分物」です。御三家のうち尾張徳川家・分与された品々は、受け取り時の記録である「駿府御分物御道具帳」十一冊（徳川美術館蔵）により判明します。刀剣については、「刀 銘 村正」（作品番号20）や「短刀 無銘 志津」（作品番号5）を含む四百六十口が、尾張徳川家に譲られました。義直は、家康から相続したこれらの刀剣の他に、將軍や諸大名・家臣達から贈答品として受け取った刀剣や、尾張徳川家による購入品を加えた、多数の刀剣を所持していました。江戸時代の武家にとって刀剣は社交に欠かせない重要な贈答品であり、大名として身を立てるには、贈答に適した多数の刀剣を備蓄しておく必要があったのです。また刀剣は、身分や家格を示すため時と場合に応じて身に着ける威儀具でもあり、刀装（鞘・鐔など刀剣の外装）が仕立てられ、刀剣と併せて

名物 戸川志津

3 短刀 無銘 志津

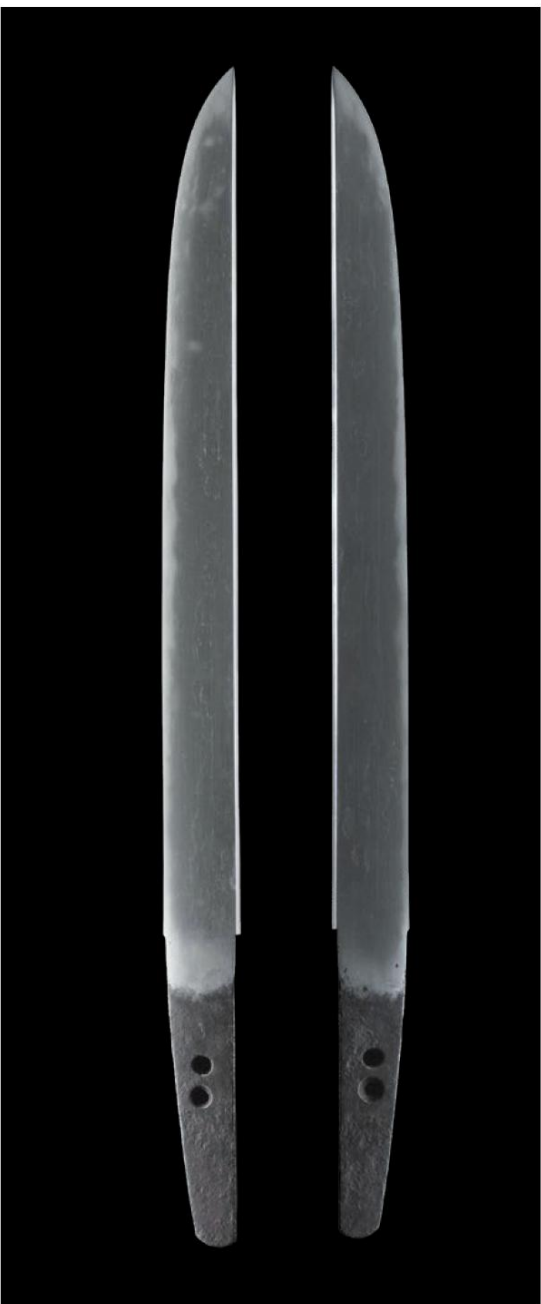
刃長27.0 反り無し 莖長9.7 鍔元厚0.6 鍔元幅2.4

南北朝

68 仁2.17(仁2.35) 小脇指

平造、三つ棟。身幅やや狭い。つんだ小板目肌地に地沸つき、棟寄りに疵交じって地沸厚くつく。刃文は焼幅の狭い小乱れ。物打ちから上は刀中激しく働き、地斑映り・飛焼あり、大きく乱れて沸つく。帽子は突き上げて火焼ころとなる。生莖、先栗尻、鐔目は勝手下がり。

『享保名物帳』所載の志津（兼氏）7振のひとつ。号は、宇喜多三老のひとつ、備中庭瀬藩主（岡山県岡山市）戸川達安（達安 1567～1628）が所持したことに由来する。達安から加賀前田家初代利長（1562～1614）、3代利常（1594～1658）、2代將軍



歴代当主の指物（腰に帯びるため選ばれた刀剣）といった品々が多く、家の由緒や正統性を示すような刀剣が優先的に残されたことがわかります。江戸時代の大大名・尾張徳川家の品格ある刀剣コレクションから、時代の変革を乗り越え、さらに厳選されて現在の徳川美術館の刀剣コレクションが形成されたということができるのです。本稿では「尾張徳川家ゆかりの美濃刀」（以下「本展」）の出陳作品にも目を向けて、こうしたコレクションの特徴をいくつかの視点からみていくことにします。

記録類の存在

徳川美術館の刀剣コレクションを語る上で特筆すべきこととして、江戸時代から現在に至るまでの、多数の記録類が添うことが挙げられます。鑑定書にあたる折紙のほか、家督相続などで刀剣が授受される際に作られた目録や、膨大な品々を管理・整理するために使われた台帳（便宜上、これら各種目録・台帳を「道具帳」と総称する）などが遺されています。現存する品が道具帳の記録と合致する場合も多く、尾張徳川家のその他記録類とも併せて時代を追って見ていくことにより、様々なことがわかります。



財「脇指 無銘 貞宗 名物 物吉貞宗」南北朝時代 14世紀

秀忠御成（寛永6・1629）の際に前田家より献上し、3代將軍家光から尾張家初代義直（1600～150）に下賜、いったん將軍家に戻ったのち紀州家初代頼宣（1602～71）が拝領。頼宣死去（同11・1671）のとき、尾張家2代光友（1625～1700）に贈られた。義直の道具帳「請取弘方帳」並びに『徳川実紀』に義直が3代將軍家光から拝領 寛永10・1633の記事、尾張家伝来の「慶安四年御腰物帳」に頼宣から光友が受領 寛文11・1671の記録（名物帳の記述と一致）があり、尾張家の史料からも伝来が跡付けられる貴重な伝世品である。本阿弥家1代光温の折紙が添う。

寛永20年（1643）の本阿弥光温（1603～67）の折紙が付随。正宗十哲のひとつ、兼氏の作と鑑せられる。兼氏は天和手挿派から、のち美濃志津に住し志津三郎兼氏と称した美濃鍛冶の祖にして、最も知られた名工である。地刃ともに働き多く、見どころに富む。

日本刀の基本（きほんのき）

- **定義** | 伝統材料（玉鋼）・製法（折り返し鍛錬）を用いた刃物
- **形状** | 鎧のある（鎧造）の片刃の湾刀 が代表的
- **種類①** | 製造年代による
古刀（15世紀・戦国時代まで）～新刀（18世紀・江戸中期まで）～新々刀～現代刀
- **種類②** | 刃長（刃渡り）による
太刀、刀（60cm以上）～脇指（脇差）（30～60cm）～短刀（30cm未満）
- **種類③** | 槍※、薙刀（長刀）、剣 ※直槍（素槍）、十文字槍、片鎌槍、平三角槍

日本刀鑑賞の基礎（用語）

部分名称 茎(なかご)
切先・帽子(切先の刃文)
平地・鎬地
刃・棟(峰)

サイズ 刃長(切先から
刃区までの直線距離)
※全長ではない(茎は
含まない)

形状(造込)
鎬造、平造、切刃造、
菖蒲造、薙刀造
平三角造、両鎬造

種類
太刀・刀、脇差、短刀
槍、薙刀、剣

刃文 直刃
乱れ刃(互の目、丁子)

刃中の働き 砂流、足、
葉(よう)、金筋

刀剣の種類

日本の刀剣には剣・刀・槍・薙刀（長刀）などがあります。

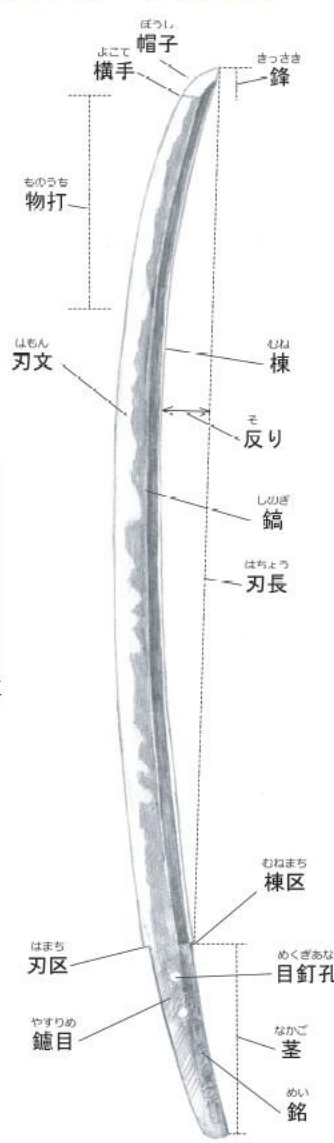
剣
両側に刃（両刃）があり反りのない刀剣

刀
片刃の刀剣。刀は刃長60cm以上、脇指（脇差）は30～60cm、30cm未満を短刀という。



槍
両刃で長柄の刀剣

日本刀 部分名称



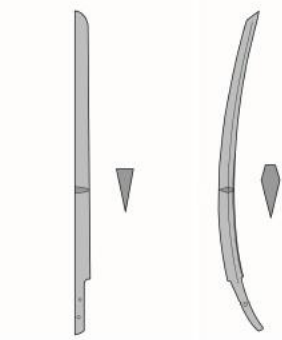
薙刀（長刀）
長柄の刀剣

造込

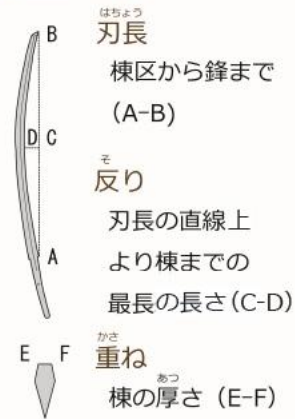
日本刀の構造を立体的に表すいい方で、平造・切刃造・鑓造などがある。

平造
刀身に鑓筋を立てない造込。脇指・短刀に多い。

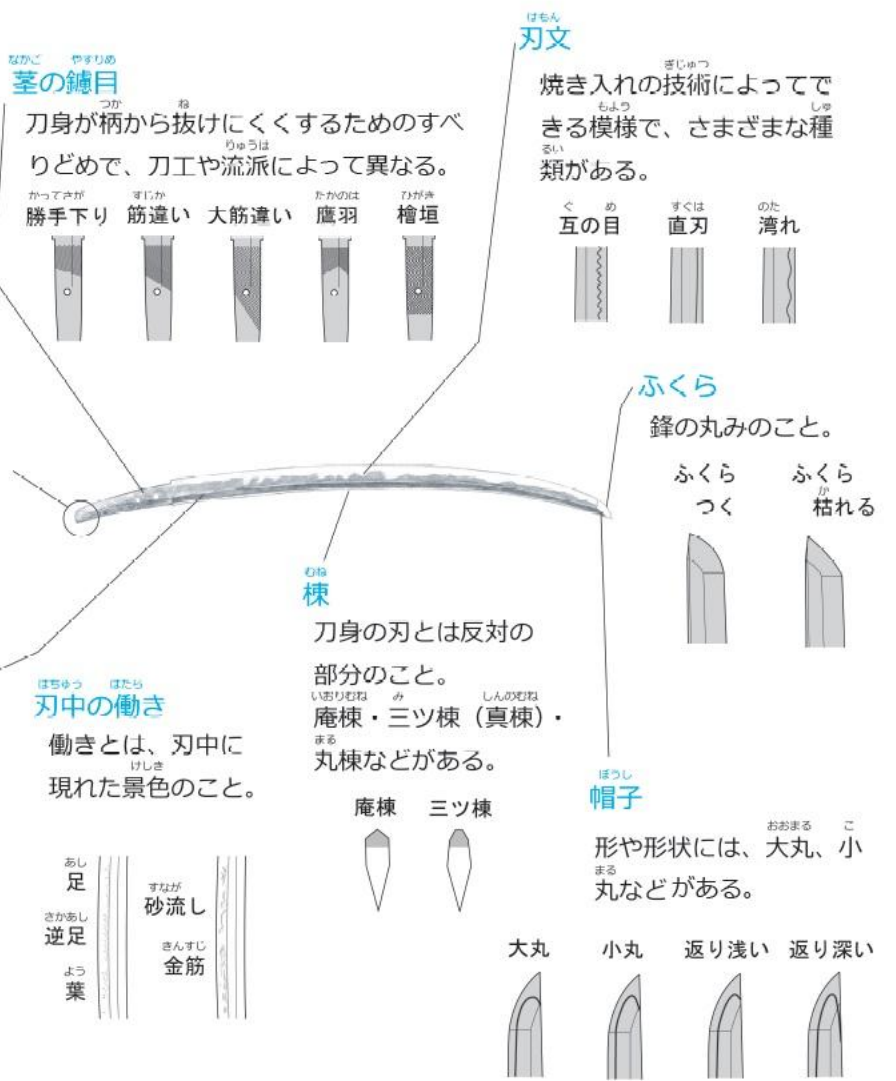
鑓造
鑓筋を立てて鑓部分をつかった造込。



寸法の見方



日本刀 各部の見方



会場で配布中

刀剣鑑賞図解

刀剣鑑賞（3ステップ）



時代



地域



刀工

日本刀鑑賞の基本 | 姿→地鉄→刃文

- 姿（時代＝戦法を反映） | 反りの位置や加減 → 腰反り、中間反り、先反り
元先の幅差、切先の形状（フクラはる・枯れる、小切先・中切先・大切先）
- 地鉄（産地＝鍛法・原料を反映） | 板目・柂目・杓目、綾杉肌・松皮肌・澄肌
肌つむ・肌たつ、小糠肌・鏡肌、大肌、映り（白け映り、棒映り、乱れ映り）
- 刃文（刀工の個性を反映） | 直刃（広直刃・中直刃・細直刃）、乱れ刃
互の目、丁子、湾れ、尖り刃、箱刃・島刃・節刃・矢筈刃、簾刃
表裏揃う、互の目丁子（兼房乱れ）

日本刀の産地

- 古刀 | 五ヶ伝（大和伝、山城伝、備前伝、相州伝、美濃伝）

政治経済の中心地、原料産地、交通の要衝

大和、越前 → 志津・直江志津、西郡、赤坂・草道島 → 関に集約 → 蜂屋・坂倉、小山

- 新刀 | 江戸（武蔵）、上方（京都・大坂）、尾張

関鍛冶が全国（尾張、越前、京・大坂など）へ拡散

人口集中地 → 各藩（藩工）

- 新々刀 | 江戸（武蔵）、各地

美濃刀の特徴

実用刀（よく切れる）

手取りがよい
軽い

大和系

長寸が少ない
片手打ち

重ねが薄い
平肉が落ちる

鎬が高い

杵気が強い

美濃刀のみため

刃文

尖り刃・三本杉
矢筈刃

互の目丁子
兼房乱れ

匂口締まる
表裏揃う

帽子

地藏帽子

刃方へ倒れる

茎

桧垣鑪
鷹の羽

刃上がり栗尻

地鉄 鍛え

杵気
白け映り

みどころ | 名品のかずかず

- 太刀 銘 包永 11代将軍家斉長女淑姫との婚礼祝として尾張家10代斉朝が拝領
- 短刀 無銘 志津（名物 戸川志津）
 - 備中庭瀬藩主・戸川達安～加賀前田家初代利長～3代利常～2代将軍秀忠～
3代家光～尾張家初代義直～?将軍家?～紀伊家初代 頼宣～尾張家2代光友
- 刀 朱銘 兼氏（花押）（重要美術品）

みどころ | ふるい美濃刀

- 太刀銘 外藤
- 脇指 無銘 金重 ※義直(尾張家初代)買上
- 剣銘 兼定 (初代兼定・疋定)
- 長刀銘 和泉守兼定作 (和泉守兼定・之定)
- 脇指銘 兼元 (孫六兼元)

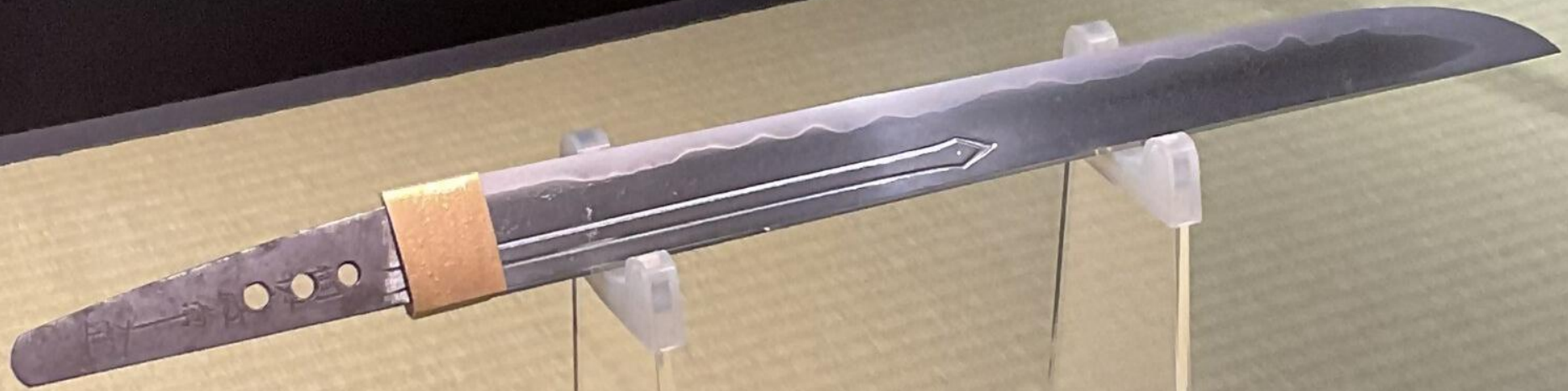
みどころ | 尾張新刀

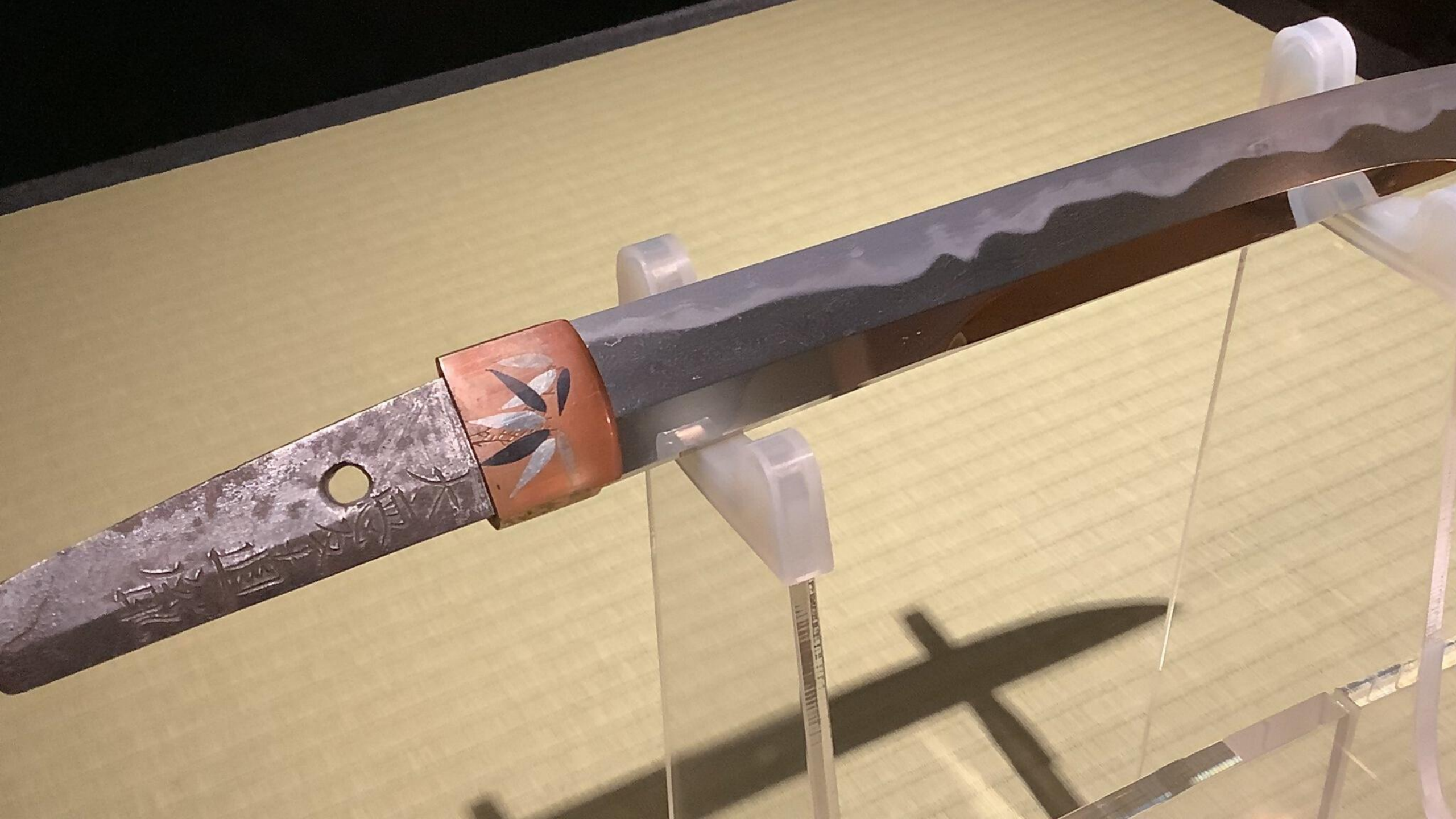
- 刀銘 相模守政常入道（重要美術品）
 - ❏ 尾張家16代義宜が14代家茂へ献上、徳川宗家より譲渡
- 脇指銘 伊藤肥後守秦光代／重胴ニ以其齒タウリ柳生氏利延所持之
 - ❏ 柳生巖包（連也斎・浦連也、尾張2代光友指南役）養子利延・尾張家4代吉通所持
- 刀銘 明和二年乙酉春二月恭奉命鍛之 伯耆守信高男三之助信照／明和二年乙酉二月命剣工信高信照鍛之
 - ❏ 尾張家9代宗睦の命令で作刀
- 脇指銘 若狭守藤原氏房／元亀二年八月日
 - ❏ 御七夜祝として尾張家12代齊莊が11代将軍家齊から拝領

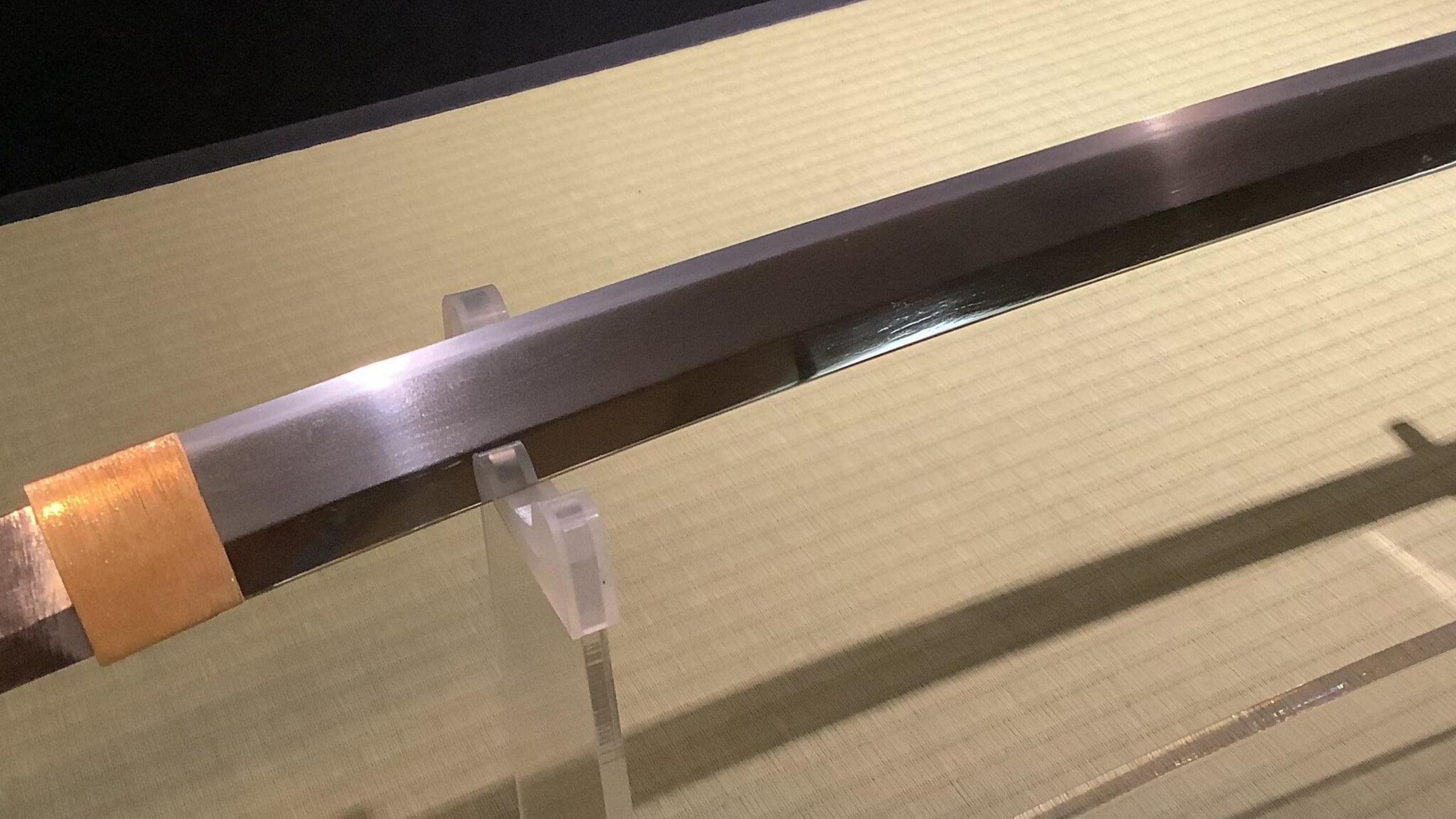


あわりのくに理ちあうていみれとまさくにさしよにおいてくる
尾張国宝翁亭源正国於江府作









尾張家の刀剣管理と美濃刀の位置付け

分類記号	格付け・用途	展示品	来歴
仁 1・2	「御大切」代々御譲・御分物・拝領品	大2・小5	将軍から拝領
義 1	贈答用	なし	
礼 1・2	当主の差料（名古屋保管）	大2・小2	購入、実家から持参 など
礼 3・5	成人子息の差料（名古屋保管）	大5・小7	
礼 4・6	差料に相応（江戸保管）	大1・小4	
智 1	贈答用、子息の差料の小脇差	なし	
信 1・2	塗身、刺刀など変わり種	小6	不明、御天守物など

出典：講演会 4/29 安藤香織・徳川美術館学芸員「徳川美術館の刀剣コレクション」

展示
番号

とうけん しゅるい めい
[刀剣の種類] 銘 [銘文]

とくがわびじゅつかんじゅうほうばんごう ぶんるいめいしょう
徳川美術館什宝番号 分類名称など

せいさくねんだい はちょう そ たんい
制作年代 刃長・反り(単位cm) ※字数・スペースの制限から
改行しないキャプションがあります

かいせつ さくふう でんらい
解説(作風と伝来など)

尾張徳川家
ゆかりの
美濃刀

はんれい
凡例



尾張徳川家

- **日本一の土地持ち** | 61万9500石

領地（尾張国全域、美濃国（武儀・加茂・可児・恵那・土岐・各務・山県・羽栗・中島・本巢・安八・石津・不破・多芸・大野・方県・厚見・池田郡）、三河国（加茂郡）、近江国（蒲生郡）、摂津国（武庫郡の一部）、信濃国（筑摩郡木曾）

- **御殿・御屋敷・御茶屋** | 領内（本丸・二之丸、大曾根、岐阜...）、江戸（市谷、戸山、麴町...）
- **将軍家との血縁** | 初代＝家康9男、4・6・7代＝3代子、8・13・14/17代＝高須家、9・10・11代＝11代将軍家齊弟・子、12代＝田安家、18代＝水戸家（高須家）、19代＝越前松平家

トピックス

- 尾張徳川家 ▣ 御三家筆頭、日本一の大家
- 尾張柳生（柳生新陰流） ▣ 尾張家の「御流儀」（秦光代）
- お抱え工 ▣ 尾張三作（相模守政常、飛騨守氏房、伯耆守信高）
- 刀剣の呼び名 ▣ 尾張家では江戸時代の呼称（×短刀 ○小脇差、指賀（刺刀））

鑑賞ポイント（個人的）

- 茎の鉄味 ➡ よい材料、よい手入れ
- 彫刻 ➡ 入念作、美濃刀では稀
- 長銘（年紀など） ➡ 美濃刀では稀、資料的に貴重
- 試銘（截断銘） ➡ 切れ味
- 注文銘 ➡ 愛蔵・入念作、特異な形状（発注者の好みを反映）
- 刃区 ➡ 健全さ

関連URL

- 岐阜県博物館 <https://www.gifu-kenpaku.jp/>
- 利用案内 <https://www.gifu-kenpaku.jp/guide-3-2/>
- 交通アクセス <https://www.gifu-kenpaku.jp/guide-3-2/access/>
- 特別展 <https://www.gifu-kenpaku.jp/kikakuten/r80428/>
- 岐阜県広報 <https://www.youtube.com/watch?v=dC5oMrsE7Hs>
- ワクワクNavi <https://www.youtube.com/watch?v=bNY7ml0Q33Q>
- オンライン解説アンケート <https://logoform.jp/form/T8mB/1590340>

ご清聴ありがとうございました
アンケートにご協力ください



<https://logoform.jp/form/T8mB/1590340>

ご来館をお待ちしております
岐阜県博物館の基本情報はこちら👉

